

大軍拡・大增税にNO!を 国にモノが言えるのは「ながた」だけ!

27日、ながた候補は、八幡西区で街頭演説を9箇所行いました。岸田政権の敵基地攻撃能力を持つ国にするため、軍備拡大に5年間で43兆円(現在の2倍)を使い、その財源は増税でまかなうとしています。ながた候補は、「大軍拡・大增税に反対。国にモノが言えるのは「ながた」私だけです。市長選挙で、北九州から岸田政権 NO の審判を下しましよと呼びかけています。



下曽根駅

26日、ながた候補は、早朝から小倉南区の JR 下曽根駅で、田村衆議院議員、いなつき県議候補、高瀬県議と一緒に JR 利用者へ支持の訴えをしました。



八幡西区



健和大手町病院決起集会

27日、健和会大手町病院ブロックの決起集会が開催され80人が参加しました。吉野院長のメッセージが紹介され、ながた候補は、市長を選ぶポイントに、国の悪政に何も言えない自治体ではダメ、医療や介護をこわす国の改悪に反対します、と力強く訴えました。職場からは、介護を必要とする人にサービスが受けられない事態が起き、事業者の負担も大きいことや、看護学生の7割が奨学金を受け、社会人になったら200万円の返済生活などの問題や要望が出され、国政や市政を変える決意が述べられ、団結がんばろーを三唱しました。

26日、候補者カーの運転をしている中川さんは、候補者の演説中に対話で支持を広げています。小倉南区で、おばあちゃんがTVに流れる市長選の映像で、ながたさんを見ていたそうです。その後、名前が思い出せなくて街頭宣伝でチラシをもらって「思い出せてよかった」と話してくれました。



ながた
ライン公式
QRコード

ご参加
ください **市政を変える市民集会 1月9日(月・祝)14時 ウェルとばた・多目的ホール**